

理化学研究所 横浜研究所・播磨研究所 合同研究会

———— SPring-8 と X 線溶液散乱 ————

(Sorry, this seminar will be given in Japanese.)

近年構造生物学研究においてタンパク質分子のネイティブ構造を調べる方法として、X線溶液散乱法が注目されています。結晶化の困難な生体超分子複合体の構造研究に溶液散乱法が有用であることは以前から指摘されていましたが、ドメインごとに分割して結晶構造解析や NMR 解析を行うのが一般的になっている現在では、複数ドメインから構成された柔軟性の高いタンパク質について溶液状態での構造や機能の研究にX線溶液散乱法が活用されることが多くなっています。理研はSPring-8にBL45XU-SAXSという小角散乱測定専用ビームラインを保有しており、これを活用することによって、よりインパクトの大きな研究成果が期待できます。

今回の研究会では、X線溶液散乱法の活用事例を紹介しながら、測定やデータ処理の具体的な方法、理研ビームラインの利用法について講演を予定しています。タンパク質分子の溶液状態での構造や溶液散乱法に興味がある方はぜひ御参加ください。

日時：平成19年3月9日（金曜日）13:00～17:10 講演 18:00～懇親会
場所：理研横浜研究所交流棟（横浜市鶴見区末広町）

演者：山本雅貴（理研播磨） 佐藤衛（横浜市大） 西村善文（横浜市大） 柴田武彦（理研・横浜市大） 秋山修志（理研播磨） 井上勝晶（JASRI） 八木直人（JASRI）

プログラム：次頁参考

主催：理化学研究所横浜研究所・播磨研究所

参加費：無料

懇親会費：2,000円

参加申し込み：所属・氏名および懇親会の参加について下記までE-mailまたはFAXでご連絡ください。（特に懇親会の参加希望の方は3月6日（火）までにご連絡ください。）

申込先 e-mail：rikenbl@spring8.or.jp / FAX：0791-58-2834

問合せ先：放射光科学総合研究センター研究技術開発室 山本 雅貴

FAX: 0791-58-2839, E-mail: yamamoto@riken.jp

プログラム :

- 13:00-13:05 はじめに (趣旨説明)
高田昌樹 (理化学研究所播磨研究所)
- 13:05-13:20 播磨理研の構造生物学チームライン
山本雅貴 (理化学研究所播磨研究所)
- 13:20-13:50 SPring-8 が目指す X線溶液散乱研究と構造生物学
佐藤 衛 (横浜市立大学)
- 13:50-14:20 転写関連タンパク質の構造生物学と X線溶液散乱への期待
西村善文 (横浜市立大学)
- 14:20-14:50 相同組換関連タンパク質の構造生物学と X線溶液散乱
柴田武彦 (理化学研究所、横浜市立大学)
- 14:50-15:10 休憩
- 15:10-15:40 細胞内シグナル伝達系の構造生物学と X線溶液散乱
秋山修志 (理化学研究所播磨研究所)
- 15:40-16:10 SPring-8 での X線溶液散乱実験
井上勝晶 (高輝度光科学研究センター)
- 16:10-16:40 SPring-8 での X線溶液散乱実験のデータ解析と支援体制
八木直人 (高輝度光科学研究センター)
- 16:40-17:00 総合討論
- 17:00-17:10 終わりに
石川哲也 (理化学研究所播磨研究所)
- 18:00- 懇親会

以上